

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表（令和5年度）

放課後等デイサービス ステラ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3			利用者様の活動に応じて2部屋を使い分けています。利用者様が密にならないようにスペースを確保しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	3			基準内に配置しています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		2	1	バリアフリーにはなっていますが、スロープや手すりの設置はしていません。マットを敷くなどの工夫をして大きな事故を未然に防げるように配慮しています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	1	2		会議などで意見交換を行ったり、支援方法などの振り返りを行ったりしています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3			保護者等向けの評価表の活用や、送迎時の情報交換、意見交換の中から保護者様の意向の把握に努めています。また、ご利用者様（こどもさん）にもアンケートを定期的に書いてもらい、行事をする時の参考にしています。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3			ホームページ(https://kasuya-stella.org/)にて公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		1	2	現在、第三者委員会は設置していません。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3			時間があるときに動画による研修を行っています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	1	2		保護者のニーズや課題を分析したうえで、サービス計画書を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		3		診断書や発達検査結果がある方は情報を共有していただき、支援計画書の作成ツールとして活用しています。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3			会議や話し合いを通して、意見交換を行い活動プログラムの立案を行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3			利用者様にアンケートを実施し、利用者様の意見を取り入れた活動を行っています。また、スタッフと利用者様と話し合いながらプログラムの選択を行うこともあります。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	2	1		利用者様の状況に応じて設定しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	1		面談の際、家での様子や学校での様子を伺いながら、保護者様のニーズや課題を確認し、スタッフ間で話し合い計画を立てています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3			必要に応じて適宜行っています。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	2		職員全員では難しいですが、なるべく振り返りを行い、気づきを共有するようにしています。	

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3			連絡帳に特記事項として日々記録をとっています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3			定期的にモニタリングを行い、計画の見直しを行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	3			5領域を意識して、複数組み合わせさせて支援をしています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	3			児童発達支援管理責任者が参加しています。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3			学校との情報共有ツールとして、スクリレ(デジタル連絡ツールアプリ)があるので、毎日チェックをして送迎に行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		1	2	医療的ケアが必要なお子様は受け入れておりません。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	2		相談支援事業所を通して情報を受け取っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	1	1	障害福祉サービス事業所等へ移行されるご利用様はいらっしゃいませんでした。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		2		福岡県発達障がい児支援センターで行われている研修への参加を増やしていきたいと思えます。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		2	1	コロナウイルス感染予防のため現在機会を設けていません。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3			糟屋中南部障害者(児)地域自立支援協議会で行われている研修や児童支援部会準備会に参加しています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3			送迎の時に気になることがあれば随時保護者様にお伝えしています。日々の様子を報告するように心がけています。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		1	2	ペアレントトレーニングは粕屋町が行っているため、当事業所はしていません。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3			見学やご利用の契約時に説明を行っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3			電話での相談や個別での相談に応じ、支援を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	2	コロナ禍で人の集まることは避けていたので今後の課題として検討していきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			苦情があった場合は、スタッフ間で確認し、迅速丁寧にお子様、ご家族様に対応を行います。

	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3			毎月会報を発行しています。HPに活動を掲載しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	3			写真を会報やHP、Facebook等に掲載する際は個人が特定されないように配慮していきます。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3			苦情があった場合は、スタッフ間で確認し、迅速丁寧にお子様、ご家族様に対応を行います。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		1	2	事業所の行事に地域住民の方をご招待する取り組みは現状行っていません。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	1	2		保護者様には周知できていません。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3			現在不定期で行っている為、定期的に訓練を行っていきたいと思います。訓練の様子などは会報を活用し保護者様への報告を行っています。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3			職員の研修への参加機会の確保を行っています。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		2	1	身体拘束が必要なご利用様は現在ご利用されていません。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	1	1	現在、食物アレルギーのあるご利用者様のご利用はございません。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	2	1		ヒヤリハットがあった際は職員間で共有し、再発防止に努めています。